この時間のながれ



《お題》

地方公務員の立場から見た

砂防の魅力

《今日お話しすること》

- ●土砂災害に対する広島県の取組について
- ●行政的な役割から見る広島県庁の組織



土砂災害に対する広島県の取組について



土砂災害と水害の違い

土砂 災害

がけ崩れ 土石流 地すべり



水害

外水氾濫 内水氾濫



災害の特徴

- ○局所的に被害が発生
- ○降雨を起因として発生し、突発的に被害が発生
- ○土砂と石礫が高速で移動するため家屋の破壊を 生じ、人的被害が発生しやすい
- ○豪雨のたびに同じ箇所で繰り返し起こることは少 ない(火山地域を除く)

- 〇比較的広域に渡って被害が拡大
- 〇河川の水位上昇に伴い、徐々に浸水域、浸水 深が増加
- ○破堤による外水氾濫の場合は家屋の破壊を生じるが、内水氾濫の場合は家屋の浸水が大半
- ○豪雨のたびに同じ地域で繰り返し起こる

避難行動に 関する特徴

- ○降雨と地形、地質状況に起因するため、 危険性を判断しにくい
- 〇目視による確認が比較的困難であるため、 危険性を認識しにくい
- 〇降雨や地形、地質等の複数の要因が影響し、 精度の高い発生予測が困難
- 〇川の水位等から 危険性を判断しやすい
- ○水位を目視にて確認できるため、危険性を認識しやすい
- 〇流域内の降雨状況から水位を 上較的精度よく想定することが可能

住民の意識

○危険性を認識しにくいため、*避難しづらい*。

〇危険性を認識しやすいため、比較的*避難できる*。

土砂災害とは!?

土石流

土砂災害の 種類

がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)

地すべり



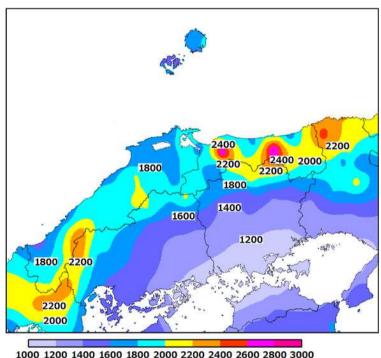




広島県の気象特性

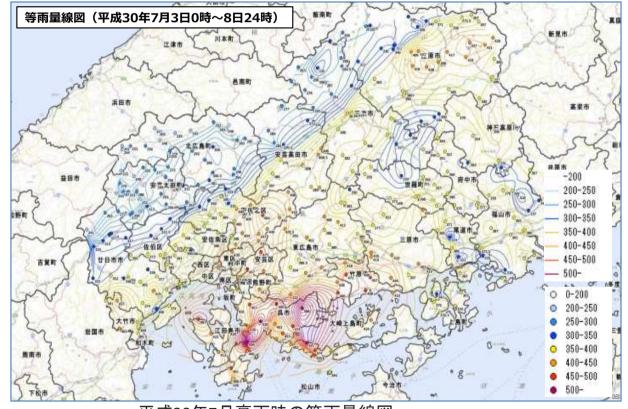


- ○沿岸部は瀬戸内式気候に属し、比較的少雨で、年間を通じて晴天が多い。
- 〇北部の山間地域は降水量が多く、冬季は寒冷で積雪が多い。
- 〇一方、梅雨末期には前線が西日本付近に停滞することが多くなり、南海上から流れ込む暖かく湿った空気の影響で、前線活動が活発となって度々大雨の降ることがある。中国地方での記録的な豪雨は、この時期に多く発生。



1000 1200 1400 1600 1800 2000 2200 2400 2600 2800 3000 降水量の年平年値(mm)

出典: 気象庁HP 中国地方の気象 (https://www.data.jma.go.jp/cpd/j_climate/chugoku/main.html)



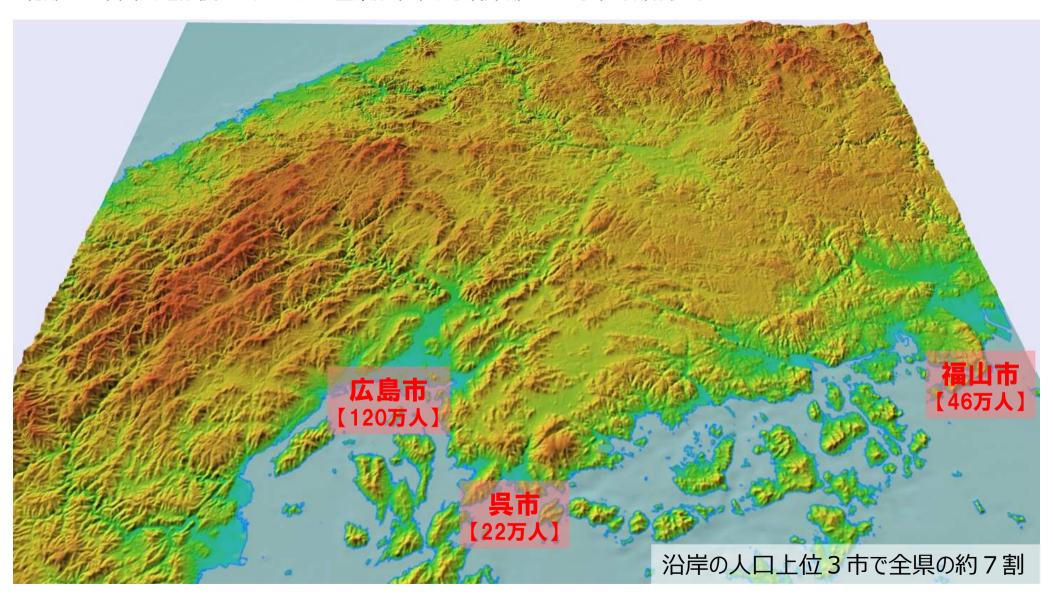
平成30年7月豪雨時の等雨量線図

この地図は、国土地理院地図を使用したものである。 雨量出典:広島県防災Web

広島県の地形的特徴

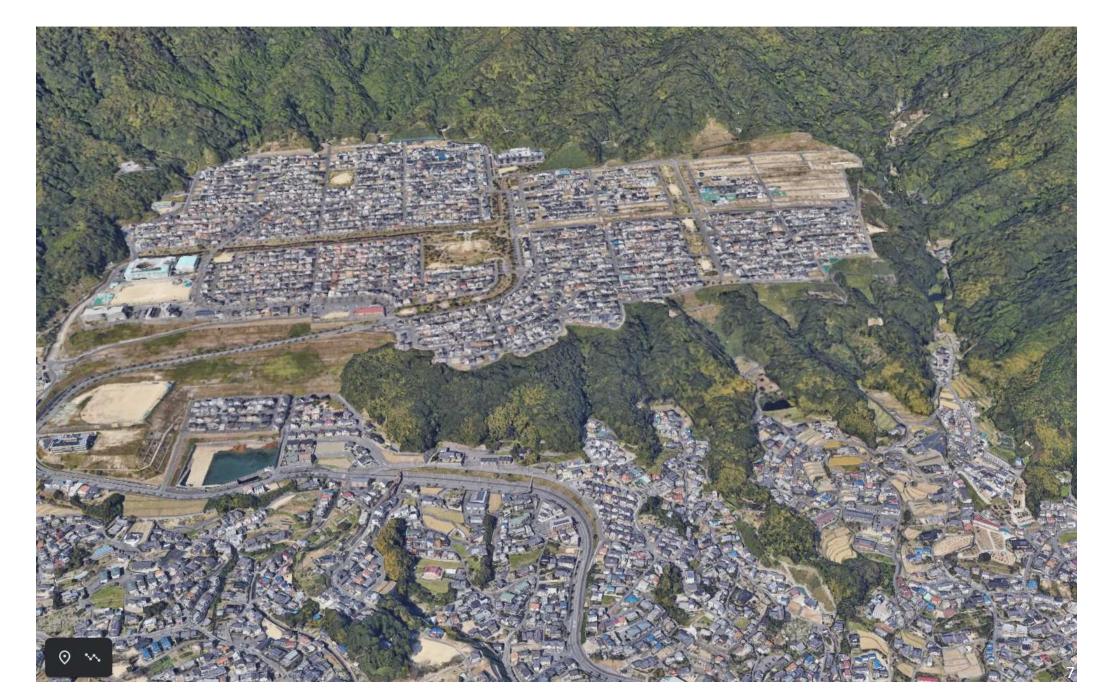


北部には中国山地が横たわり、人口、産業が集中する沿岸部における平野部が少ない



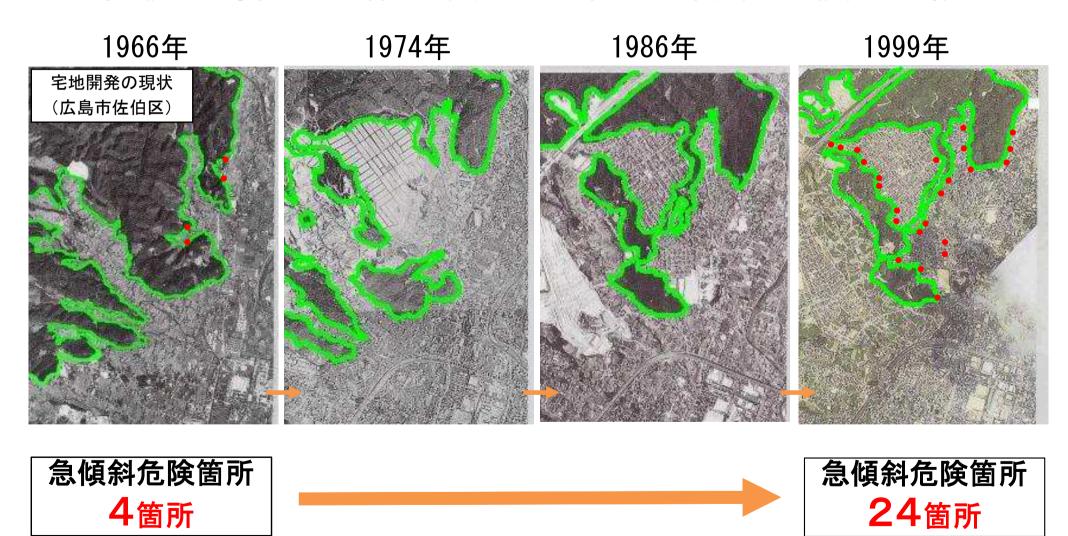
広島県における宅地開発の特徴





広島県の地形・土地利用

平野が狭い広島県では、山際への開発が進み県内の土砂災害の危険箇所が増加



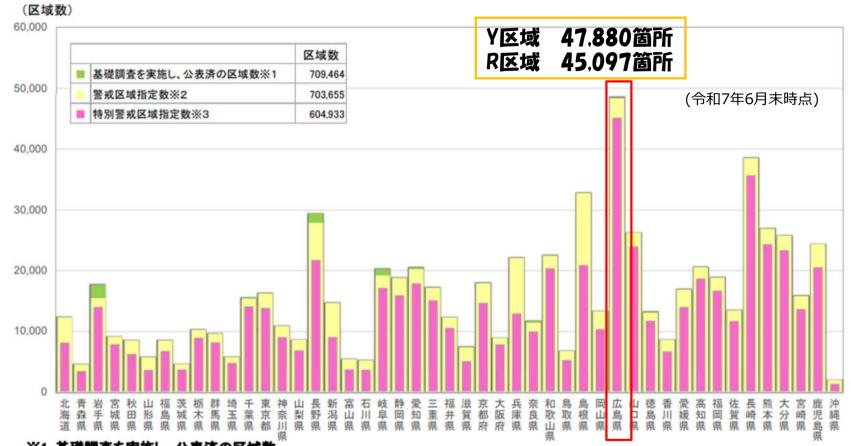
資料:国土交通省とりまとめ

指定状況



土砂災害警戒区域等の指定状況

(令和7年6月末時点)



※1. 基礎調査を実施し、公表済の区域数

当該都道府県内における土砂災害のおそれがある箇所について基礎調査を実施し、その結果を関係市町村長に通知するとともに、 公表することをいう。令和7年6月末時点の値であり、今後、変更の可能性がある。

※2. 土砂災害警戒区域(イエロー:警戒避難体制の整備)(土砂災害防止法)

土砂災害が発生した場合には住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域。

※3. 土砂災害特別警戒区域 (レッド: 開発行為に対する規制) (土砂災害防止法)

土砂災害警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合には建築物の損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域。

土砂災害から県民を守るために

●災害を止める工事をする

災害が起こる前に避難行動をとってもらう

土砂災害から県民を守るために

災害を止める工事をする ⇒ハード対策

災害が起こる前に避難行動をとってもらう

砂防(土石流対策)施設の整備





急傾斜地崩壊防止施設の整備





【砂防施設の効果事例】 山本川支川第3支川砂防堰堤



令和3年8月の豪雨に伴い土石流が発生いたしましたが、事前に整備されていた砂防堰堤が流下した土砂 や流木を捕捉することで、下流地域における被害発生を軽減する効果を発揮しました。

災害発生日:令和3年8月15日

降雨状況 : 連続雨量 632mm (8月11日18時~15日3時)

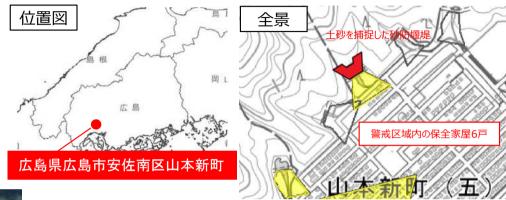
時間最大雨量 31mm (8月12日8時~9時)

発生箇所 : 広島県広島市安佐南区山本新町

崩壊状況 : 土石流捕捉量 約3,400m3

土石流の捕捉状況





土石流発生前 の状況(H28.10)



砂防施設の設置は確実に効果がある!

⇒県民の安心安全を守るために必要不可欠な公共事業として実施!

土砂災害から県民を守るために

災害を止める工事をする ⇒ハード対策

----- 《課題》⇒多額の費用と時間が必要

災害が起こる前に避難行動をとってもらう

災害を止める工事をする ⇒ハード対策

災害が起こる前に避難行動をとってもらう⇒ソフト対策

土砂災害から身を守るために(ソフト対策)



- 1 『知る』身の周りの災害リスクなどを知る。
 - ⇒土砂災害防止法(土砂災害警戒区域)等

⇒ここ、あぶない!

- 2『察知する』災害発生の危険性をいち早く察知する。
 - ⇒気象情報、避難情報、土砂災害危険度情報 等

⇒いま、あぶない!

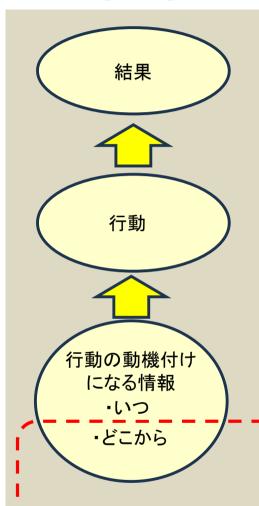
- 3『行動する』自ら判断して適切に行動する。
 - ⇒実際に行動する

⇒にげよう!

避難行動を促す取組とは



【モデル】 【求める行動・目的】 【コンテンツ】



行政全体として目指すもの

土砂災害での死者ゼロ



危機管理行政

県民が避難行動を起こす



避難行動を起こす根拠を得る

気象行政

「いま、あぶない」を知る

砂防•河川行政

「ここ、あぶない」を知る



「あなたの避難が みんなの命を救う」



「『助け出す』より、 『連れ出す』こと をまず、考える。」

TV、ラジオ、防災メール等

・リアルタイムに 情報を得られやすい



キキミルAR・啓発動画・ポスターチラシ

- 自ら得る必要がある
- ・個人ごとのリスク 情報は異なる



- ▪啓発
- •防災教育
- •伝承

広島県としては、この部分を啓発したい!

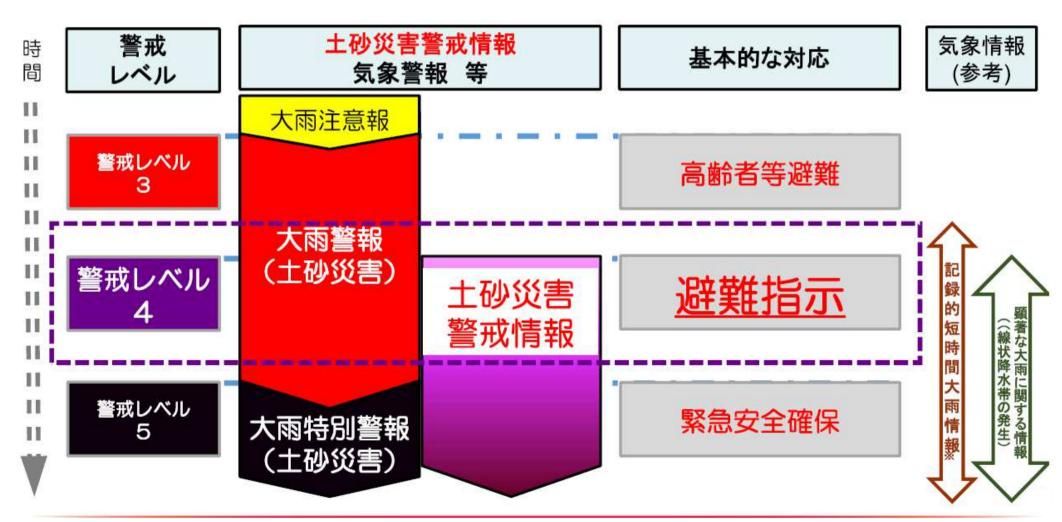
→土砂災害リスクの認知度向上の取組が必要

リスクの切迫を伝える情報…いま、あぶない!



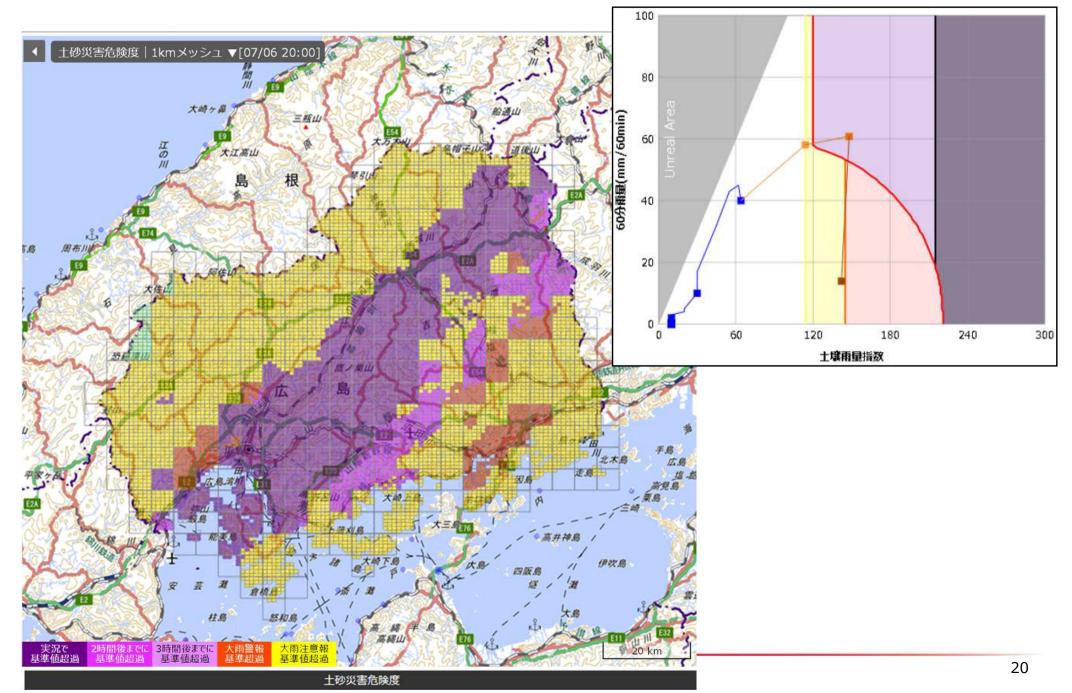
土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報は、大雨警報発表中に土砂災害の危険性が高まった場合に地方気象台と都道府県が共同で発表する防災情報。通常、メッシュ毎に短時間降雨及び土壌雨量指数に基づき計算された値(スネークライン)が土砂災害発生危険基準線(CL)を超える場合(2時間先予測で超過)に発表される。



リスクの切迫を伝える情報…いま、あぶない!





広島県による情報発信の取組(土砂災害ポータルひろしま)

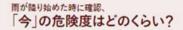


https://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp

土砂災害ポータルひろしま







・住んでいる地域の土砂川裏は関する「今」の念限度がわかる。 より至しい情報(気象情報・開京・土砂快客急競技など)もわかる。

いまあぶない!を知る





・抗災放棄や、地域の災害征承に活用できる情報を発信。





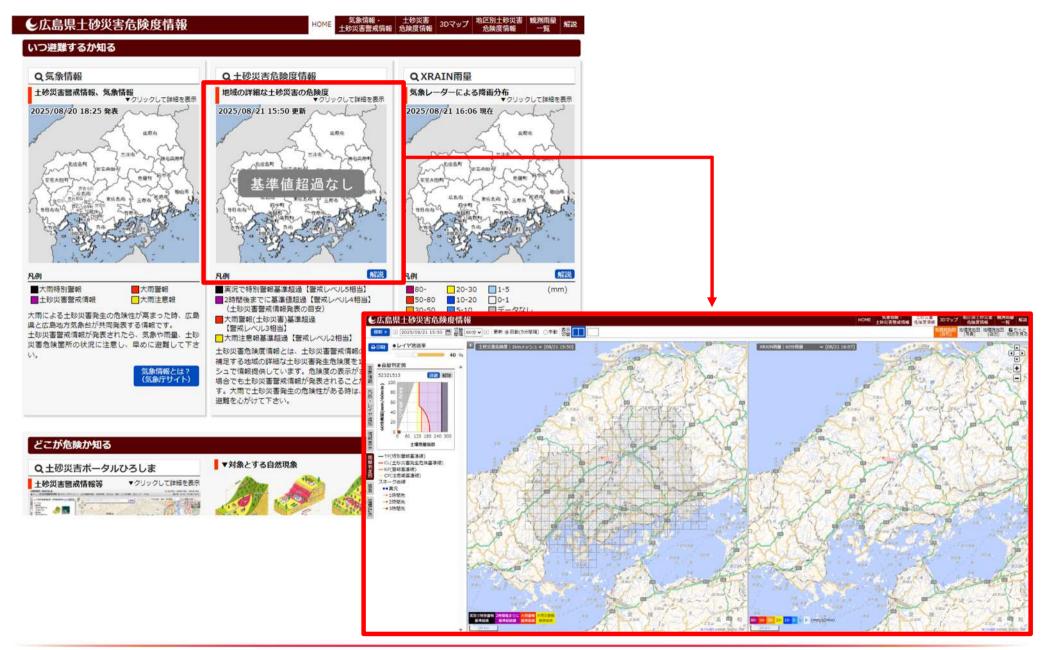
土砂災害啓発伝承パネル等の貸出しはこちら・ XXパネルpdfほグランロード可能

スマートフォン でもOK!



広島県による情報発信の取組(危険度情報)





土砂災害リスク情報の周知…ここ、あぶない!



土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(通称:土砂災害防止法)

土砂災害防止法は、国民の生命及び身体を保護するため、土砂災害が発生するおそれのある土地の区域を明らかにし、当該区域内で警戒避難体制の整備や、ハザードマップの配布、一定の開発行為の制限、建築物の構造の規制等のソフト対策を推進することを目的とする

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

<u>土砂災害による被害を防止・軽減するため、危険の周知、警戒避難体制</u>の整備を行う区域

- ➤ 警戒避難体制の整備【市町村等】
- ➤ ハザードマップの配布【市町村等】
- ➤ 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成等【施設管理者】





土砂災害ハザードマップの 作成・配布

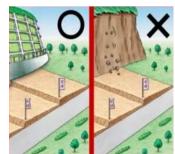
住民による土砂災害 ハザードマップ確認状況

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

避難に配慮を要する方々が利用する要配慮者利用施設等が新たに土砂 災害の危険性の高い区域に立地することを未然に防止するため、開発段 階から規制していく必要性が特に高いものに対象を限定し、特定の開発 行為を許可制とするなどの制限や建築物の構造規制等を行う区域

- ➤ 特定開発行為に対する制限【都道府県】
- ➤ 建築物の構造規制【都道府県または市町村】
- ▶ 建築物の移転等の勧告【都道府県】

特定開発行為の許可制



土砂の崩壊に対して 安全な構造を確保



広島県による情報発信の取組(土砂災害ポータルひろしま)



https://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp

土砂災害ポータルひろしま



€ 十砂災害ポータルひろしま

雨が降る前に確認、 危険な「場所」はどこ?

- 角宝田辺など、身近は「土砂県害門成区域等」があるかわかる。
- 区域内やその付近にお住まいの場合、用の日ほとっかりと情報収集をし、いかという時にある。
- 土砂州西世城区域等は、市地造成、地形改变等は伴い、耐たな数定や見直しを行る

.....



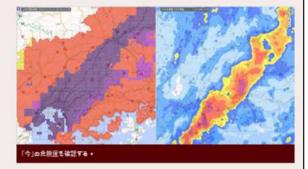
キキミルARC

スマートフォンのカメテで危険な場所を単独に直移て確認。



雨が降り始めた時に確認、 「今 の 危険度はどのくらい?

住んでいる地域の土砂川書に関する「今」の企業度がわかる。
より算しい情報(気象情報・南京・土砂川書余銭度など)もわかる。



土砂災害を学び、これからに備える。

・結束教育や、地域の共害伝承に活用できる情報を発信。









)(パAルpdflまプランローが可能

ここあぶない!を知る





スマートフォン でもOK!



広島県による情報発信の取組(よりわかりやすく…3Dマップ化)



- ○土砂災害警戒区域等を示すマップに, 地形を三次元で表示する「3 Dマップ」を作成
- 2 D表示では伝わりづらい地形情報(高低差や傾斜等)を立体的に可視化することで、土砂災害リスクを視覚的に認識することが可能



3 Dマップでは高さと奥行きが情報として加わるため、より直感的に土砂災害の危険を把握することができる

小中学生向け「砂防出前講座」 においても、ハザードマップと 併せて3Dマップによる地形の 解説を加えることで、土砂災害 リスクの適切な認識を促進



広島県による情報発信の取組(よりわかりやすく…キキミルAR)



〇住民が分かりやすい防災情報の提供



土砂災害の危険性に対する県民の認識向上を図るため、土砂災害リスクを可視化する取組としてAR技術を活用し、周囲の土砂災害警戒区域等をスマートフォンのカメラ映像に重ねて表示する。

追加機能①



土砂災害記録 (地域の砂防情報アーカイブ)

追加機能②



土砂警戒情報



令和4年

6月27日...「ミエドキAR」という名称で運用開始

令和5年

4月 …「キキミルAR」へ名称変更

5月31日...機能追加①

土砂災害記録(地域の砂防情報アーカイブ)表示機能搭載

令和6年

「キキミル AR」の画面イメージ

5月23日...機能追加②

土砂災害警戒情報の表示機能搭載

右記、二次元バーコード 2000年 からもご覧いただけます!

度情報の土砂災害危険度情報 (MAP) に配置された「キキミルAR」のアイコンをタッ

プすることで起動します。

●今後の展開●

- 〇使いやすさの向上
- ・実装してきた機能のユーザー目線での使いやすさを検証
- ○さらなる機能拡張
- 水害リスク
- ・パーソナライズ(ユーザーの属性による適切な情報提供など)

広島県による情報発信の取組(過去から学ぶ…砂防情報アーカイブ)











◆ 土砂災害ポータルひろしまからアクセス可能なARサイト「キキミルAR」とも連携 (令和5年5月31日運用開始)



広島県による情報発信の取組(リスク情報看板の設置)



- 土砂災害警戒区域の認知度向上を図るために、令和2年6月に策定した「標識設置実施計画」に基づき、令和2年度から5年度までの4年間で、土砂災害警戒区域等を有する県内420小学校区に標識を設置
- 小学校の多くは避難場所となっており、防災訓練や地域のイベント等により、地域住民の目に触れる機会が多いため、標識を正門付近に 設置



標識イメージ





具体的な取組(ポスターによる周知)



令和3年度より配布

県内各所(県地方機関、市町、民間事業者など)に配布、掲示を依頼





令和7年度よりリニューアル



【ポスター・チラシ】

リスク情報を「確認する」行動を県民に起こしてもらうため、「まずは、一度でいいから」と訴えかけるメッセージや、スマートフォンを用いてQRコードから確認する具体的な行動を表現したイラストを採用



【チラシ裏面】

最終的な避難行動への誘導のため、コンテンツを 時系列配置し、アクセス先で何ができるのか端的 に伝える

■ ポスター掲示先 各行政機関(国、県、市町)/小・中学校/公共交通機関/銀行/ガソリンスタンド/警察署など

防災教育の事例 砂防出前講座 東広島市立志和小中学校



講座の実施概要

(1)実施日及び時間

令和7年8月29日(金)09:25~10:10(2時限)

(2)対象者

10:30~11:15(3時限)

東広島市立志和小中学校(小学4年生28人+教員2人)

(3) 説明者 座学:砂防課 模型演習:西部建設東広島支所

(4)講座内容 ・土砂災害及び避難行動に関する講義

・土砂災害の模型を使った実験

・映像による避難行動に関する講義







- ·PPTによる座学では<mark>身近な被災事例</mark>や土砂災害の仕組みについて学んだ
- ・土石流とがけ崩れの土砂災害模型実験による体験学習をした
- ・土砂災害を再現したシミュレーション<mark>映像学習</mark>により、避難行動について 理解を深めた

講座の効果等

- 生徒はメモを取りながら受講しており、知識の定着につながった。
- ・興味を持ち、<mark>積極的な質問</mark>があった。
- ・模型も少人数に分けて複数回実施することで効果的な<mark>体験学習</mark>ができた。
- ・家庭への知識の波及効果を狙い、QRコードによるwebアンケートを 宿題にすることで家族でリスク情報について話し合ってもらった。



防災教育の事例 市防災リーダー養成講習会での講師



- 呉市東消防署(呉市防災センター)で開催された呉市主催の「呉市防災リーダー養成講習会」にて 防災リーダーを目指す呉市民に対して講義を行った。(約20名)
- 広島県の過去の土砂災害の事例を交え土砂災害の仕組みや対策工事のほか、土砂災害警戒区域等の 危険な箇所を「知る」、雨量や気象情報、避難情報により危険を「察知する」、自ら判断し適切な 方法で避難「行動する」の3ステップを軸に避難行動の方法や重要性について講義した。





土砂災害から身を守るために



- 1『知る』身の周りの災害リスクなどを知る。
- ⇒土砂災害防止法(土砂災害警戒区域)等
- 2『察知する』災害発生の危険性をいち早く察知する。
- ⇒気象情報、避難情報、土砂災害危険度情報 等
- 3『行動する』自ら判断して適切に行動する。
 - ⇒実際に行動する

~呉市防災リーダー養成講習(呉市主催)の概要~

- 1 目的: 呉市防災リーダーの育成として全3回の講座を実施
- 2 日程: 第1回 10月11日(土) 9:00~17:00

第2回 10月19日(土) 9:00~17:00 (今回)

第3回 10月25日(土)9:00~17:00

- 3 場所: 呉市東消防署(呉市防災センター)
- 4 講師: 呉工業高等専門学校教授、呉市職員、県砂防課など
- 5 対象: 原則として呉市在住の方(中学生以上)

【成果】

防災リーダーを目指す参加者たちに講義することで、土砂災害に関するより専門的な知識を得てもらうほか、地域住民等へ土砂災害リスクの周知や避難行動へ結びつける動機づけの発信をしてもらえる人材育成の一環となった。

防災教育の事例 他機関イベントとのコラボ



秋の展示「歴史から学ぶ防災」~防災ワークショップ~ 令和7年9月20日(土) ①11時~②13時~ 会場:広島県立博物館

広島県立博物館で開催中(9/19~11/24)の秋の展示「歴史から学ぶ防災」に伴うイベント の一環で防災ワークショップとして砂防課職員を派遣し、砂防出前講座を開催しました。 午前の講義は12人、午後の講義は13人が参加され熱心に受講していただきました。

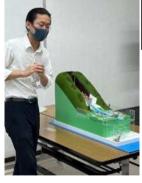
- ●**主催…**広島県立博物館
- ●期間…9/19~11/24
- ●内容…広島を中心に、これまでに発生した災害の 歴史を振り返り、過去の人々が災害にどう 備えてきたのか、そして、現代の私たちが 未来に向けてどのように防災に取り組んで いくべきかを展示を通じて紹介している。

砂防出前講座 土砂災害から身を守るには!?



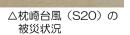
【出前講座の内容】

• 十石流の模型実験











△H26、H30の 災害の記録

パネル展示

様々な団体からの災害・防災に関する 資料が展示されている。

広島県砂防課からも多数資料を提供 して展示してもらっている。



△砂防課から広島県の過去の土砂災害資料を提供





△広島県砂防課の取組の紹介





防災教育の事例 他機関イベントとのコラボ



R6.9.8(日) 住宅展示場での土砂災害啓発活動

- 4
- 広島市西区商工センターにある住宅展示場にて開催された防災イベントに出展し、住宅購入を検討されている親子世帯が多数来場される中で、土砂災害リスクの周知・啓発を行いました。(<u>総来場者数:692名</u>)
- <u>模型実験</u>では職員が実演したほか、子供たちが「土砂が届きそうにない場所を探す」「届かないところを予想する」などの要素を交え、親子で土砂災害リスクを認識できる体験を提供できました。
- <u>土砂災害リスクチェック</u>では県のGISマップサイトを来場者と閲覧し、自宅などにおける土砂災害警戒区域等の確認を 職員がサポートしました。
- ブースを訪れた世帯ごとに、啓発チラシ(警戒区域等周知・早期避難)を配布しました。



警戒区域確認中

- →従来課題であった、出前講座や防災リーダー講習に参加する機会 に乏しい**20〜40代の親世代をターゲット**に、イベントを通し<u>効</u> <u>果的に啓発することができました。</u>(当課集計:47世帯)
- →子供たちが模型実験に興じる間、自宅が警戒区域内の方には早期 避難を、新築候補土地をお探しの方には警戒区域外を選択いただ けるよう、世帯ごとに会話ができ、"自宅を確認してみます" "土地探しの時はこのサイトもチェックしてみます"といった反 応をいただけました。

広島県砂防課が抱える悩み(一例)



広島県砂防課の使命 「土砂災害から県民の命と財産を守ること」

○4.8万箇所もある危険な箇所の施設整備をどのように進めていくか

- ・安く、簡単に、早く整備を進める方法は無いか(新技術)
- 要対策箇所を減らすことはできないか(まちづくりとの連携、家を建てる時の配慮)

〇いざというとき、土砂災害から自分の命を守ってもらうにはどうしたらいいか

- ・土砂災害リスク情報の認知度向上の為には どのような取り組みが効果的か
- 実際に避難行動をとってもらうためにはどのような取り組みが効果的か

などなど、悩みは尽きない

行政関係者における土砂災害対策のイメージ

ハード対策

都道府県

土砂災害対策 施設の維持管理

玉

技術的に高度 対策費が甚大 機動的な対応が必要

小規模ながけ 崩れ対策等

ソフト対策

基礎調査 区域指定

防災教育 啓発·普及

ハザードマップの作成、周知 地域防災計画策定 要配慮者施設への対応等

市町村

国(本省)

予算・財政、法律や制度の創設・改善、基本方針、技術基準等

研究者

現象·発生機構の解明 対策技術の高度化、技術開発 気候変動等の影響評価 等

民間企業

測量、調査、計画、設計 現場施工、管理、緊急対応 技術開発



行政的な役割から見る広島県組織



社会資本整備(公共事業)での役割





県と国・市町の事務の分担例

元気、 美味しい、 暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

(大都市・中核市等に特例あり)

参考(一般論)

分野		公共資本	組織	業務	勤務条件	
国		〇高速自動車国道 〇国道(指定区間) 〇一級河川	○大規模	○大規模事業 ○専門性が高い	〇勤務先は 中国地方内	
地方	都道府県	○国道(その他) 全てを網羅 全てを網羅 (指定区間) (指定区間) (計定区面) (計定区面) (计定区面) (terea)	○中規模 ○施策立案から施策 の実行まで携われ る	○大・中・小規模 事業 ○幅広い分野に携 われる ○広域自治体	○勤務先は県内	
	市町	○市町村道○準用河川○港湾○公営住宅○公共下水道	○中・小規模	○中·小規模事業 ○基礎自治体	○勤務先は 市町内	

広島県の職員数

総数 26,682人

(R7.4.1現在)

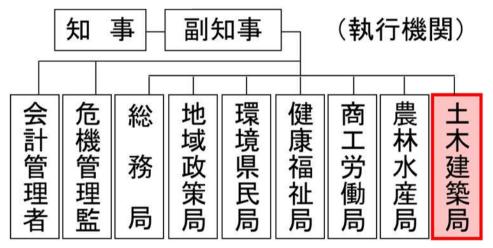
一般行政職員 6,148人

教育関係職員 14,735人 警察関係職員 5,799人



広島県の組織

≪知事部局(R7)≫



約1/5が 土木建築局の職員

男性職員でも取得可能!

土木建築局職員

⇒1,123人(R7.4.1派遣を除く)

内技術系(土木)

⇒553人 (R7.4.1派遣を除く)

女性の技術系(土木)職員数



【県庁働き方改革!】

- 仕事も暮らしも充実できる職場環境づくり
 - ▷定時退庁の推進
 - ▷有給休暇の取得促進
 - ▷テレワークの推進 など
- 産休・育休を取得しやすい環境
 - ▷ 育児休業:子供が3歳になるまで仕事を休業できる
 - ▷部分休業:子供が小学校に入学するまで1日2時間以内で 勤務時間を短縮できる など



広島県土木建築局の仕事内容

本 庁

- 予算の確保や調整
- 県庁 「「「「「「「「「「「「」」」」 「「「「「」」」 「「「」」」

調整

• 県議会対応



- ・国や市町との調整
- ・県施策などの立案
- ・各種関係団体への対応 など

地方機関

・予算の執行



- ・工事や委託業務の発注
- ・工事や委託業務の監督
- 関係機関との調整
- ・地元住民対応 など



知事	副知事——	主な配属職種
	土木建築総務課 庶務・経理,連絡調整 ほか	行政(一般事務)
	建設産業課建設業、入札監視にかり	行政(一般事務)
	用地課 土地取得,漁業補償,土地収用 ほか	行政(一般事務)
	技術企画課 建設技術の企画・調査,検査,災害復旧,品質管理 ほか	行政(総合土木)
	建設DX担当 広島デジフラ構想・産官学データ連携の推進 ほか	行政(総合土木)
	道路河川管理課道路・河川・海岸管理、砂防指定地、公有水面埋立 ほか	行政(一般事務)
本户	道路企画課 道路施策の企画・総合調整,高速自動車国道 ほか	行政(総合土木)
1 1	道路整備課 道路の新設・改良、交通安全施設の整備 ほか	行政(総合土木)
木	河川課 河川施策の企画・調査,河川施設の整備,ダム ほか	行政(総合土木)
建	砂防課砂防・地すべり・急傾斜等災害防止、土砂災害防止対策の推進	行政(総合土木)
築	空港振興課空港及び周辺地域の整備・利用促進 ほか	行政(一般事務)
局	港湾振興課 海岸(港湾)・海域の管理、ポートセールス ほか	行政(一般事務)
	港湾漁港整備課 港湾・漁港施策の企画・総合調整、港湾等施設整備 ほか	行政(総合土木)
	都市計画課都市計画、都市交通対策はか	行政(土木・建築)
	都市環境整備課都市施設(街路・下水・公園等)の整備、開発はか	行政(土木建築)
	建築課建築、宅建業法、耐震改修におか	行政(建築)
	住宅課 住宅施策の企画・総合調整、県営住宅の管理 ほか	行政(建築)
	営繕課 建築物等の営繕工事 ほか	行政(建築)
地	方機関 建設・港湾事務所 公共土木施設整備・維持管理,建築確認	行政(土木・建築)
	上下水道部 流域下水道の整備・管理 ほか	行政(総合土木)
外郭団体	: 広島高速道路公社・広島県道路公社・広島県水道広域連合企業団 ほか	行政(総合土木)

the HIROSHIMA Official Site of Prefectural Government

広島県土木建築局の組織(地方機関)



暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

凡例

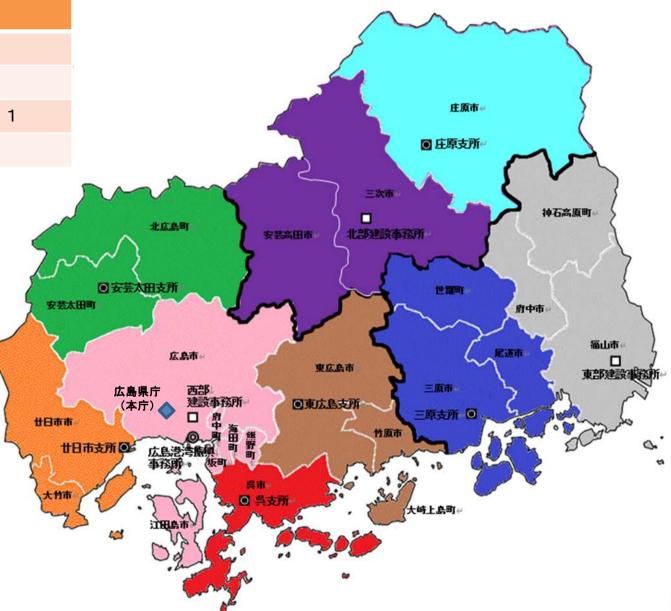
□ 建設事務所 3

● 支所

◎ 広島港湾建設事務所 1

県内 計 10事務所

事務所名	支所名	所在地
西部建設事務所		広島市南区
	呉支所	呉市
	廿日市支所	廿日市市
	安芸太田支所	安芸太田町
	東広島支所	東広島市
東部建設事務所		福山市
	三原支所	三原市
北部建設事務所		三次市
	庄原支所	庄原市
広島港湾振興事務	 所	広島市南区



勤務条件·福利厚生等①

元気、 美味しい、 暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

1 給料等

※令和7年4月1日現在

- ☆ 初任給(行政職) 大卒程度 約244,700円 短大卒程度 約228,600円
- ※広島市勤務の場合 の地域手当を含む※学歴や職歴に応じて 増額する場合あり

- ☆ 期末・勤勉手当 約4.6ヶ月分
- ☆ 扶養手当(月額10,000円(子)など)、住居手当(月額28,000円まで)、 通勤手当(月額98,000円まで全額)、時間外勤務手当等
- 2 勤務時間・休暇制度等
- ☆ 勤務時間
 - ・原則として午前8時30分から午後5時15分まで
 - ・完全週休2日制(土・日は基本的に休み)
- ☆ 休暇・休業制度等
 - •年次有給休暇は1年に20日(平均取得日数13.6日/年) (使いきれなかった場合は20日を限度として翌年に繰越)
 - •結婚休暇、出産休暇、夏季休暇(5日)などの特別休暇
 - 育児休業 育児短時間勤務制度、介護休暇制度など

勤務条件·福利厚生等②



3 福利厚生制度

※令和7年4月1日現在

☆ 職員住宅

・独身寮(6箇所241室)、世帯用住宅(18箇所671戸)※独身寮は1,250円~3,680円/月(駐車場を除く)





☆ 健康管理

- ・健康診断、がん検診、人間ドックなどの各種検診
- 職員相談体制(健康相談、メンタルヘルス相談)

☆ 共済組合

- ・病気、負傷、結婚、出産等に関する給付
- ・共済貯金、貸付金、宿泊助成、クラブ活動助成

勤務条件•福利厚生等③

4 異動について



更新する

☆異動のタイミングと周期

- ・3年~5年程度で異動
- ・本人から異動希望を聴取

☆異動のわかる時期

・ 例年, 3月中下旬に本人へ異動内示

☆子育て中の異動の配慮

・仕事と子育てが両立できるよう可能な限り 本人の希望がかなうように配慮

研修制度(人材育成)

一般研修(キャリアアップに伴って実施される研修)

初任研修 (前期・中期・後期)

中堅研修

中堅研修

主杳級 研修

> トップ。マネシ・メント 研修

ENERGY OF PEACE ひろしま

元気、 美味しい、 暮らしやすい



監督者 研修

参事級 研修

管理者研修 (第一部・第二部)

・派遣研修(国. 他の自治体. 民間企業などへの派遣)

★土木技術職員研修★

- 一般的な事業の流れと各プロセスで求められる技術力を、効率的・効果的に習得するための研修
- 一般研修(キャリアアップに伴って実施される研修)

初級講座 (前期)

初級研修 (後期)

中堅講座

中堅講座

上級講座

上級マネジメント 講座

・特別研修(重要課題に関する研修)

法令順守 講座

デジフラ 講座

ICT活用 実践講座

CIM活用 実践講座 事業別講座 (災害復旧)

・現場研修(技術力向上のための研修)

現場実践講座 (アセットマネジメント) 工事監督 講座

測量•設計 講座

現場技術講座 (道路・河川・砂防 等)



広島県庁の働き方改革

利用者数

~テレワーク~



	区分	R元	R2	R3	R4	R5
実利	用者数	469人	3,438人 /4,334人	3,572人 /4,397人	3,177人 /4,433人	3,160人 /4,457人
うち	管理職	121人	381人	435人	398人	404人
うち [.]	一般職	348人	3,057人	3,137人	2,799人	2,756人
延利	用日数	2,835日	54,399日	78,213日	32,001日	29,786日

多くの職員がテレワークを利用

- 〇テレワーク利用促進期間の設定
- 〇職員同士が気軽に利用できるチャットツールなどを活用
- ○テレワークでは、通常の勤務時間帯に限らず、勤務時間 を一定の範囲内で割り振ることが可能

ワーク・ライフ・バランスの支援



育児関係休暇等(出産~3歳まで)

〇 育児休業

子が3歳になるまで取得可能!

男性も取得可能!

R5年度取得率 99.1 % (女性)

94.8% (男性)

○ 男性職員の配偶者出産休暇(3日) 育児参加休暇(5日)

ワーク・ライフ・バランスの支援



育児関係休暇等(小学校就学まで)

- 〇 育児短時間勤務 3時間55分・4時間55分/日 勤務など
- 部分休業1日2時間以内の時間単位で休業

(小学校1~3年生)

- 子育て支援部分休暇 1日2時間以内の時間単位で休業
- 家族の看護等に係る休暇5日/年 子の予防接種や学校行事等

ワーク・ライフ・バランスの支援



介護関係休暇等(国等より充実)

- 短期介護休暇(短期の介護)5日/年
- 介護休暇(長期の介護) 最長3年まで (無給)
- 介護部分休暇(長期の介護)勤務時間の2分の1以内 介護状態が解消するまで

広島県職員の魅力のまとめ



- 〇 専門的かつ多様な事業を担当し、仕事にチャレンジ!
 - ⇒道路、河川、砂防、港湾、都市計画、大規模プロジェクト、維持・・
- 〇 施策立案の意思決定から事業執行まで携われる面白さ!
 - ⇒適度な組織規模、技術の伝承・共有、AIなど新技術の試行・・
- 〇 学歴や試験区分に関係なく能力次第で昇任!
 - ⇒異動は3~5年が一般的
- 〇 転勤の負担が少なくライフが充実!
 - ⇒転居が少ない、マイホーム、子育て、友達、両親・・・
- 〇 充実した休暇制度と休暇取得しやすい職場風土
 - ⇒仕事と家庭を両立することのできる制度と制度が使える職場風土

採用試験の流れ(R7年度の例)



■県 職 員

試 験	年齢要件等	受付期間	第1次 試験	合格発表	第2次 試験	合格発表	第3次 試験	最終合格 発表
大学卒業程度 試験(早期枠) 【行政(SPI 方式)】	平成11年4月2日から平成16年4月1日 までに生まれた者 など	3月1日(土)	4月4日(金)	4 - 20	5月14日(水) ~ 5月19日(月)	5月23日(金)	5月26日(月) ~ 5月30日(金)	6月13日(金)
大学卒業程度 試験(早期枠) 【総合土木】	昭和39年4月2日から平成16年4月1日 までに生まれた者	4月2日(水)	4月20日(日)	4月30日(水)	5月26日(月) ~ 5月30日(金)	-	-	6月13日(金)
短大卒業程度 試験	平成8年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者	7月1日(火) ~ 9月9日(火)	9月28日(日)	10月10日(金)	10 月 22 日(水) ~ 10 月 31 日(金)	_	-	11 月 10 日(月)
総合土木	平成16年4月2日から平成18年4月1日 までに生まれた者	3月1日(土) ~ 5月19日(日)	6月15日(日)	6月27日(金)	7月8日(火)	-	-	8月8日(金)

詳細は広島県のホームページをご覧ください



未来の 広島県のかい 一緒に働きませんか

ご清聴ありがとうございました